

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

7月11日(水)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時

おーる あおやま あーと てん '12

日 時 6月26日(火)～7月13日(金)

テーマ 「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、

忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙 5:3,4)

場 所 女子短大ギャラリー (短大北校舎1階)

清里サマー・カレッジのお知らせ

日 時 8月6日(月)～8日(水) 2泊3日

場 所 大学八ヶ岳寮

テ ー マ 「ありのままの自分 一心の物語を語ろう!」

特別講師 藤 掛 明 氏 (聖学院大学准教授・臨床心理士)

参 加 費 10,000円(往復貸切バス代込)

参加申込締切:7月20日(金)各キャンパス宗教センター

詳細はパンフレットをご覧ください。

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。

記念に新約聖書スタディ版を差し上げます。

青山学院大学礼拝週報

2012. 7. 9.
No. 15

神の国節第6週

キリスト教のシンボル [14]

「錨(アンカー)」

このシンボルは1世紀の初代教会の時代にしばしば使われたものです。「わたしたちが持っているこの希望は、魂にとって頼りになる、安定した錨のようなものであり……」(ヘブライ6:19)の言葉に基づいて、イエス・キリストへの信仰を「錨」になぞらえています。必ず交差する横棒を組み合わせて十字架をかたどっていますが、全体のデザインにはいくつかのバリエーションがあります。たとえば、ギリシア語のキリストの頭文字「X」をあしらったり、魚〔イクスース=「イエス・キリストは神の子、救い主」の頭文字を並べるとIXΘΥΣ(魚)となる〕をデザインして、錨に特別な意味をもたせようとしているものもあります。いずれも確固たる信仰のシンボルとして用いられてきたものです。



今年度の主題聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、

忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。

(ローマの信徒への手紙 第5章3、4節)